

2022 年 3 月 3 日

関係各位

公益財団法人全日本柔道連盟
会長 山下 泰裕
専務理事 中里 壮也
新型コロナウイルス感染症対策委員会
医科学委員会

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への対応について（通知）

平素より本連盟の事業に対し、格別のご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて本連盟では、1月28日に「柔道練習・試合再開の指針」Version5を公表したところですが、その後政府により濃厚接触者の隔離期間が再度短縮されたことと、所属チームのメンバーに感染者や濃厚接触者が発生した場合のチームの選手の大会参加条件を見直したことから、「指針」をVersion5.1へと更新させていただきます。熟読いただき、内容の周知徹底をよろしくお願いいたします。

添付資料

- ・「柔道練習・試合再開の指針（V5.1）2022.03.03」
<https://www.judo.or.jp/news/503/>
- ・健康記録表（大会前7日間分）

【主な更新点】

- (P7) 健康記録表が10日間から7日間へ変更
- (P24) <感染者や濃厚接触者が発生した場合の対応表>
10日間 の練習休止期間→7日間へ短縮
- (P31) 問い合わせが多数寄せられている、分散練習の方法としてのゾーニングについて追記
- (P34) 4. 試合場の留意点 3) 選手への対応
(大会前にチーム内で感染者や濃厚接触者が発生した場合、きめ細かい対応をしていただければ、極力チームとしての大会参加が可能となるようにとルールを見直し)

以上

お問合せ先

全日本柔道連盟事務局大会事業課 担当：大塚・渡辺

メール：taikai@judo.or.jp